

住民アンケート調査結果

アンケートの企画・設計②

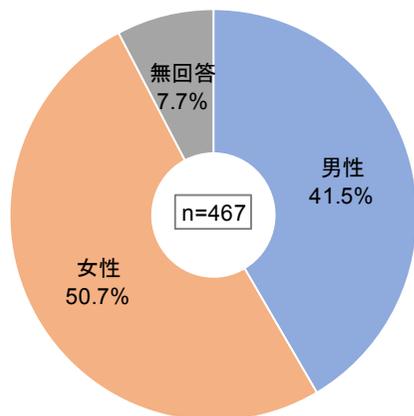
■ 調査項目

- ・アンケートの目的に沿って調査設計し、下表の調査項目で調査票を作成した。

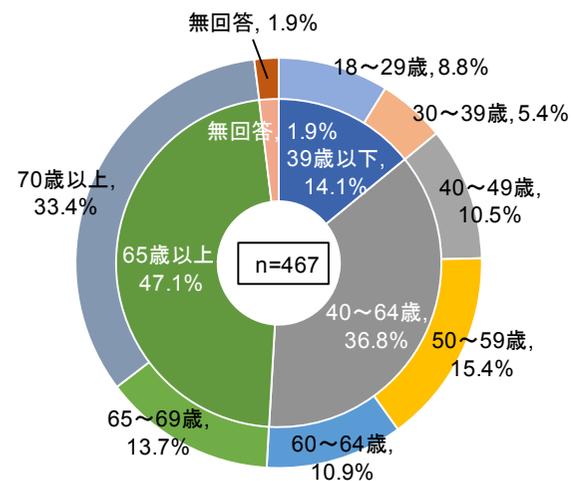
分類	設問	調査項目
1. 回答者 自身	問1 回答者自身	性別／年齢／居住地／職業／居住者／お住まいの状況／現住所の居住年数
	問2 住みやすさ	居住地／神崎市全体
	問3 愛着	居住地／神崎市全体
	問4 居住地への定住意欲	居住地への定住意欲／選択肢に対する理由(自由回答)
2. 地域の 現状と課題	問5 地域の満足度	下記項目における満足度とその理由(自由回答) (1)働く場所／(2)通勤、通学／(3)子育て、教育の環境／(4)保健、医療体制／(5)高齢者・障がい者支援／(6)食料や日用品の買い物／(7)公共施設や公共サービス・生活環境の整備／(8)文化・スポーツ・レジャー／(9)親族(親や子など)／(10)地域の人たちとの人間関係／(11)自然環境／(12)まちのイメージ／(13)治安／(14)住宅事情／(15)交通の利便性／(16)その他
3. 城原川 ダム 建設事業	問6 ダム建設の関心意欲	ダム建設に対する関心意欲
	問6-1 ダム建設の関心事項	問6の関心意欲に対する項目(複数回答)／選択肢に対する理由(自由回答)
	問7 ダム建設に伴う知りたい情報	ダム建設に伴い、知りたい情報(複数回答)
	問8 地域活性化への期待	ダム建設に伴う地域活性化対策として期待される項目(複数回答)／選択肢に対する理由(自由回答)
	問9 地域振興に関する意見	地域振興に関する意見(自由回答)

問1 回答者自身

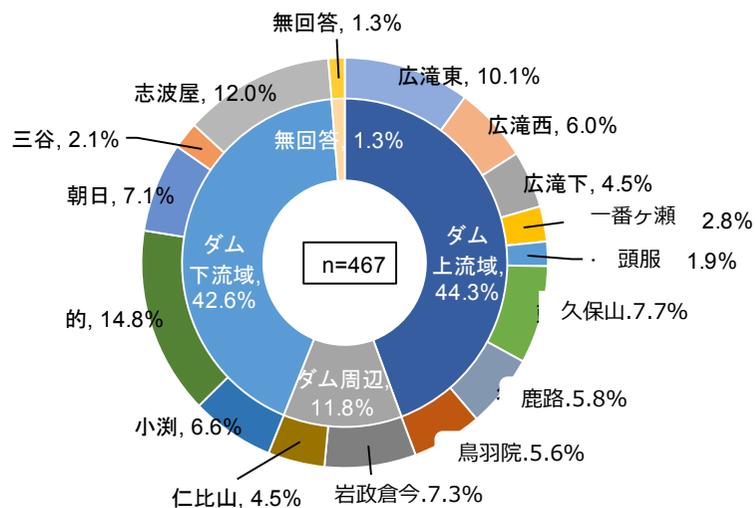
〈性別〉



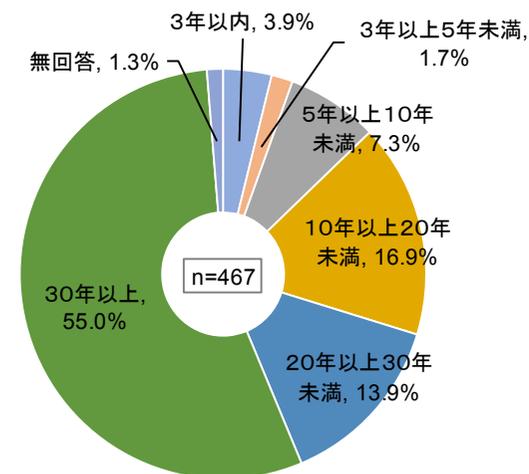
〈年齢〉



〈居住地〉



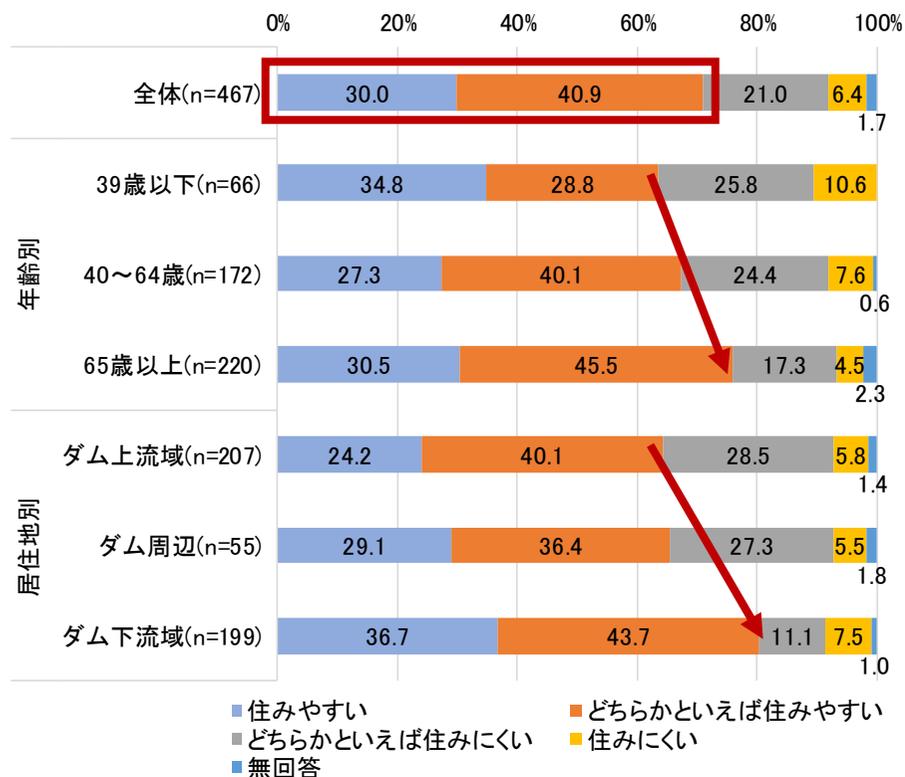
〈現住所の居住年数〉



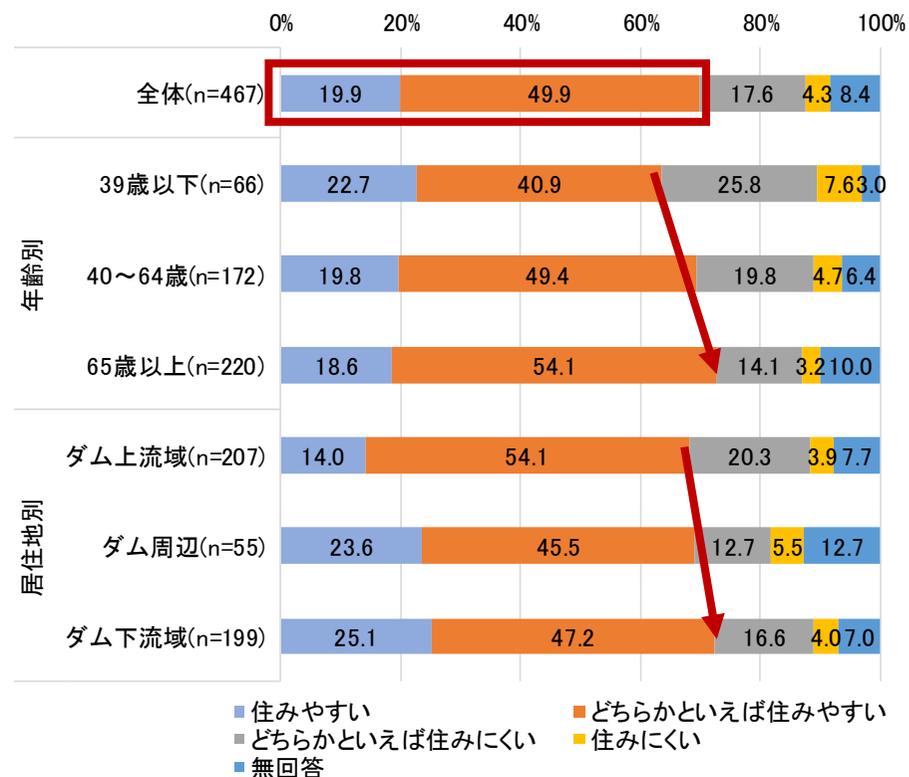
問2 居住地及び神埼市の住みやすさ

- ◆ 居住地あるいは神埼市において、『住みやすい(住みやすい+どちらかといえ
ば住みやすい)』は過半数を超えている。特に居住地に関しては7割を超えてい
る。
- ◆ 年齢別にみると、『住みやすい』は年齢が高いほど高くなっている。また、居住
地別では「ダム下流域」、「ダム周辺」、「ダム上流域」の順で高くなっている。

〈居住地〉



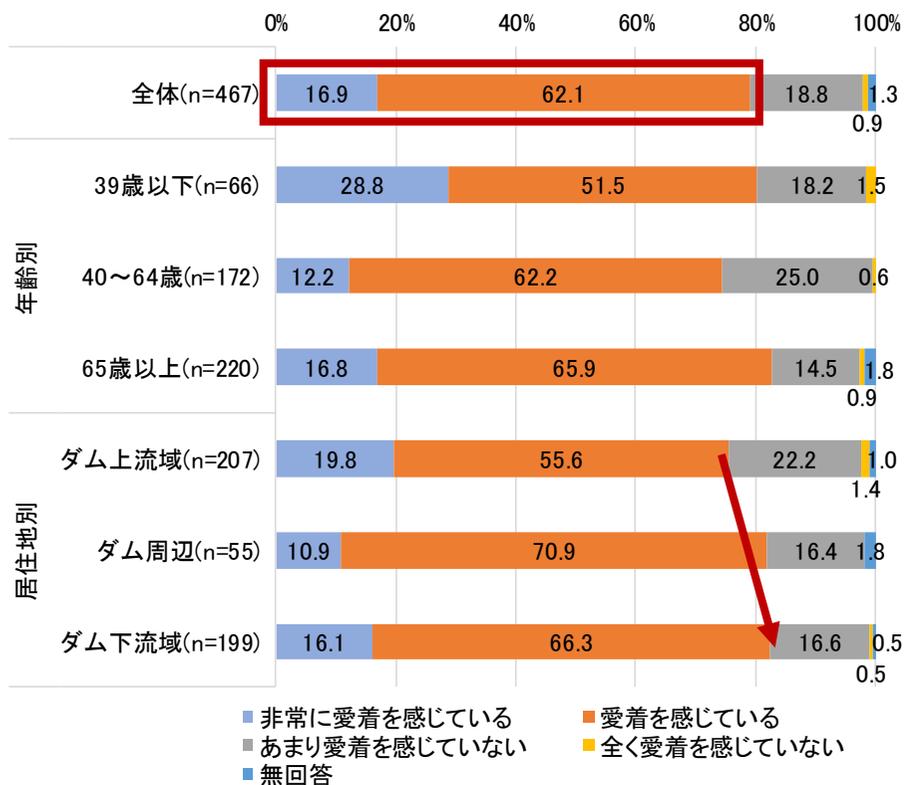
〈神埼市全体〉



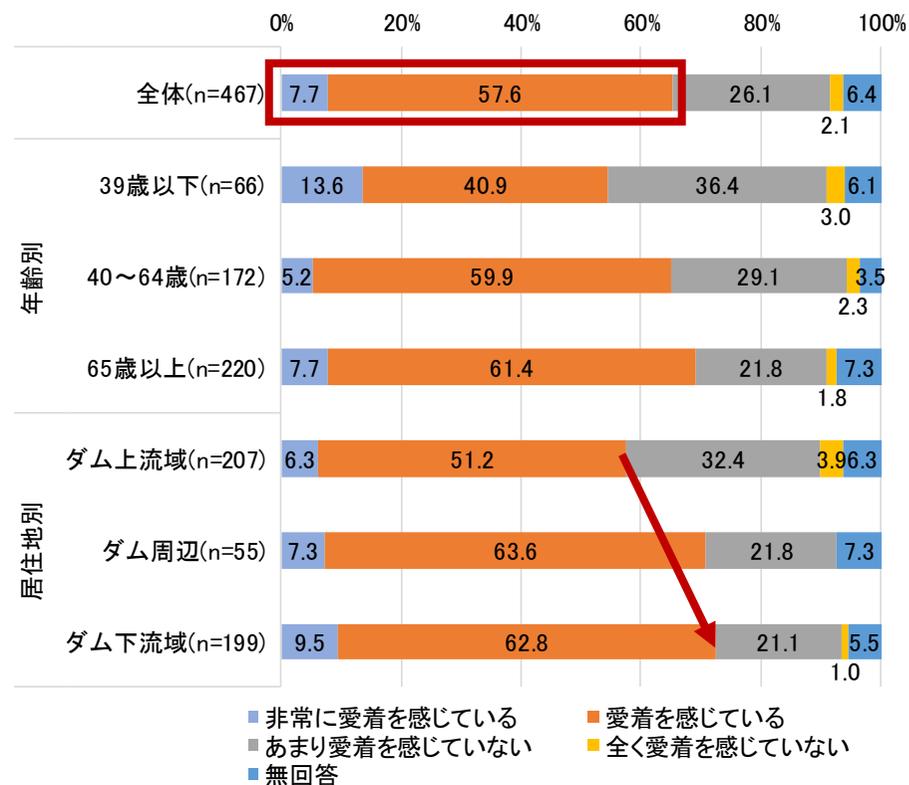
問3 居住地及び神崎市への愛着

- ◆ 居住地あるいは神崎市において、『愛着を感じている(非常に愛着を感じている+愛着を感じている)』は過半数を超えている。特に居住地に関しては、7割を超えている。
- ◆ 居住地別にみると、『愛着を感じている』は「ダム下流域」、「ダム周辺」、「ダム上流域」の順で高くなっている。

〈居住地〉

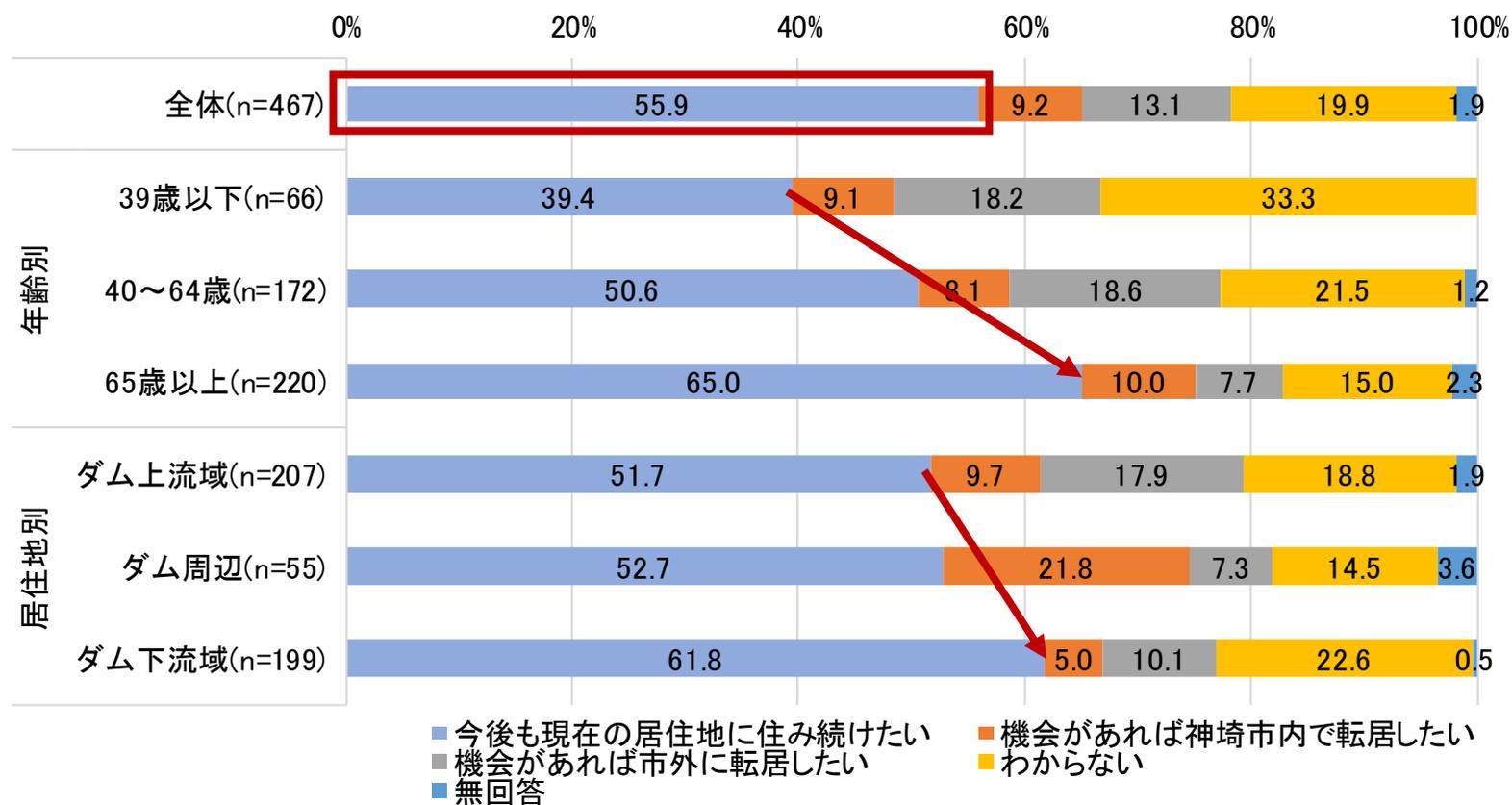


〈神崎市全体〉



問4 居住地への定住意欲

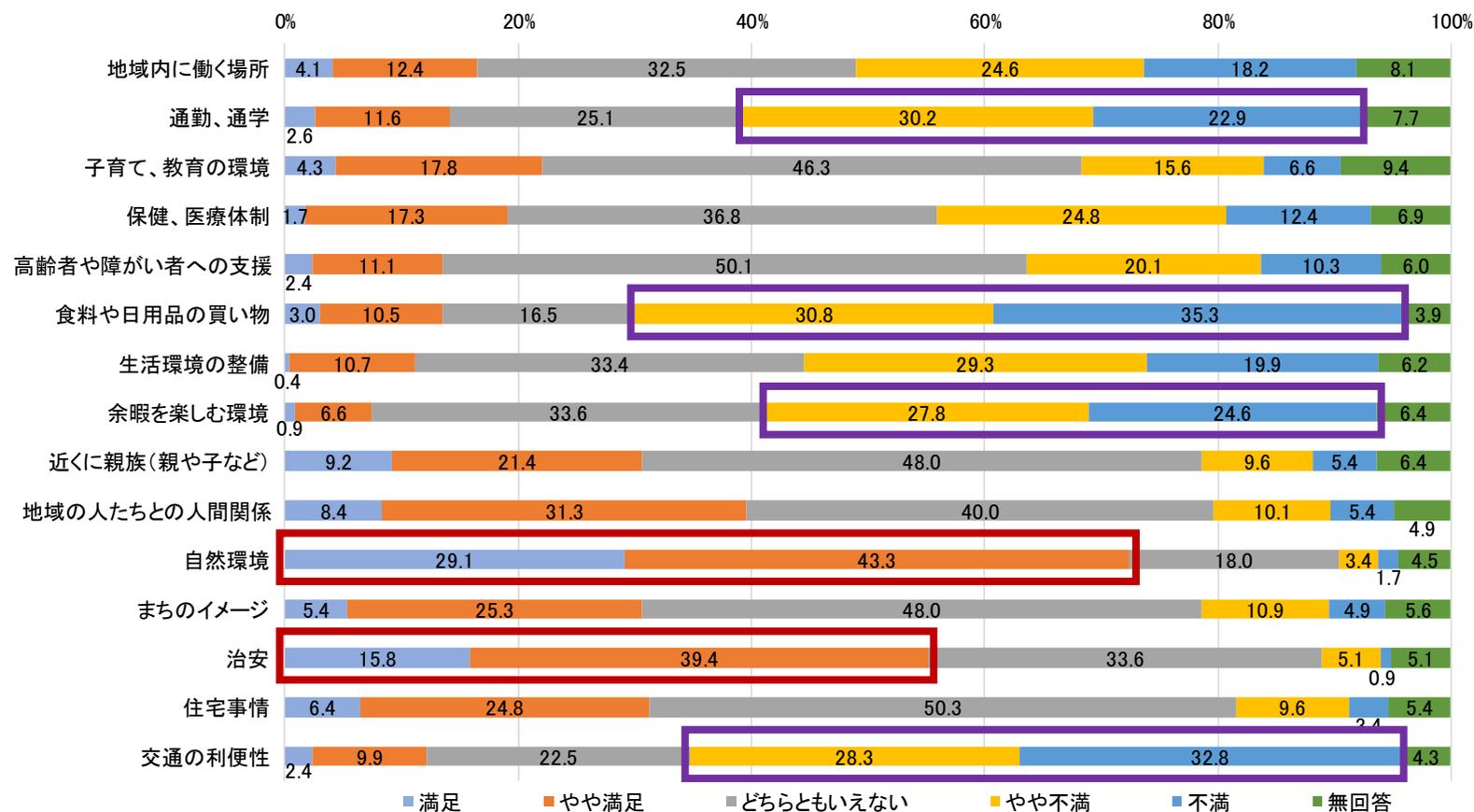
- ◆ 「今後も現在の居住地に住み続けたい」が過半数を超えている。
- ◆ 年齢別にみると、「今後も現在の居住地に住み続けたい」は、年齢が高いほど高くなっている。「39歳以下」に関しては、他の年齢と異なり、半数を下回っている。居住地別にみると、「ダム下流域」、「ダム周辺」、「ダム上流域」の順で高くなっている。



問5 地域の満足度

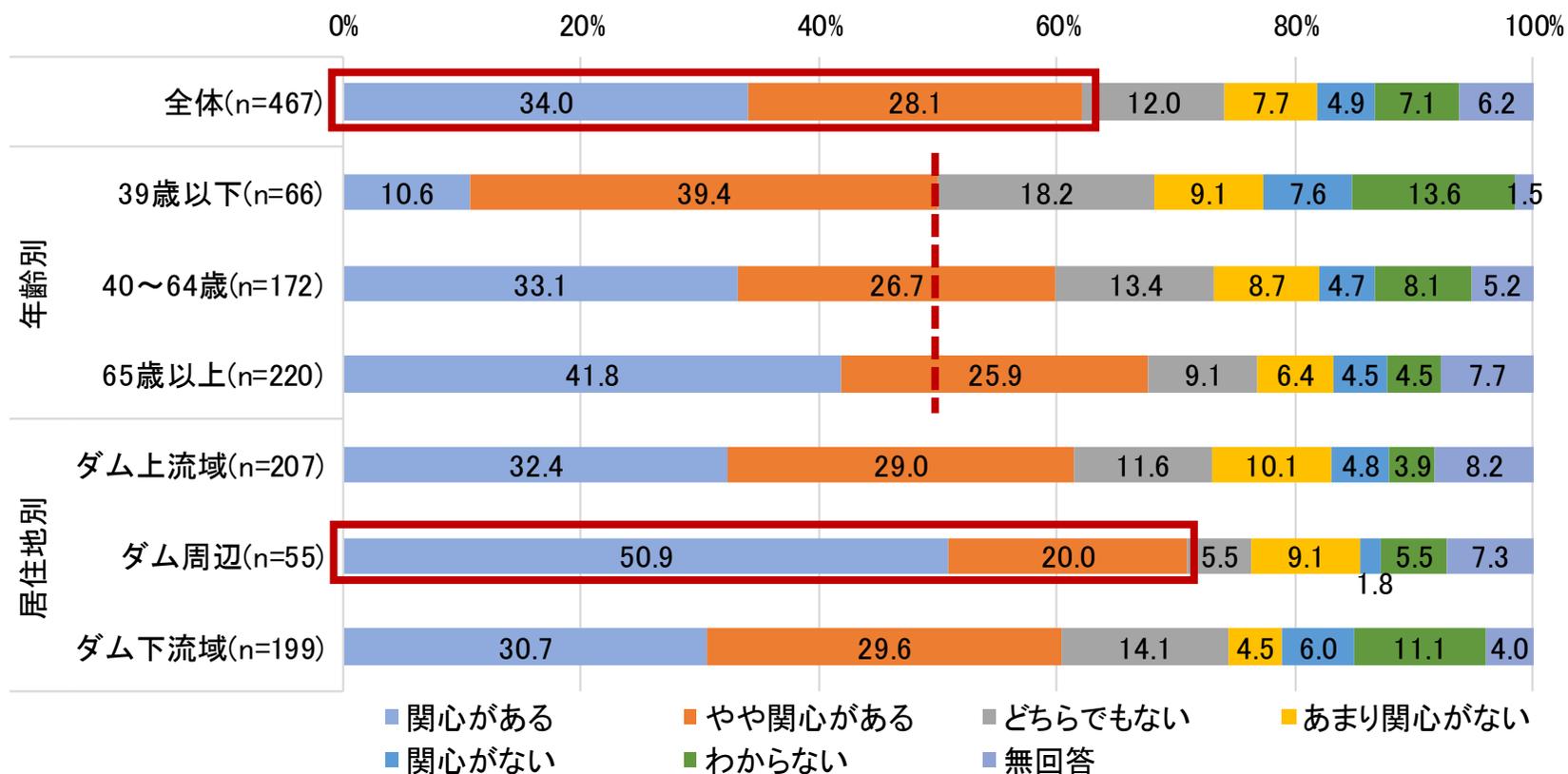
- ◆ 居住地における満足度は、「自然環境」及び「治安」に対し、『満足(満足+やや満足)』が過半数を超えている。一方、「通勤、通学」、「食料や日用品の買い物」、「余暇を楽しむ環境」、「交通の利便性」、に対しては、『不満(やや不満+不満)』が過半数を超えている。

〈満足度の回答割合〉



問6 ダム建設の関心意欲

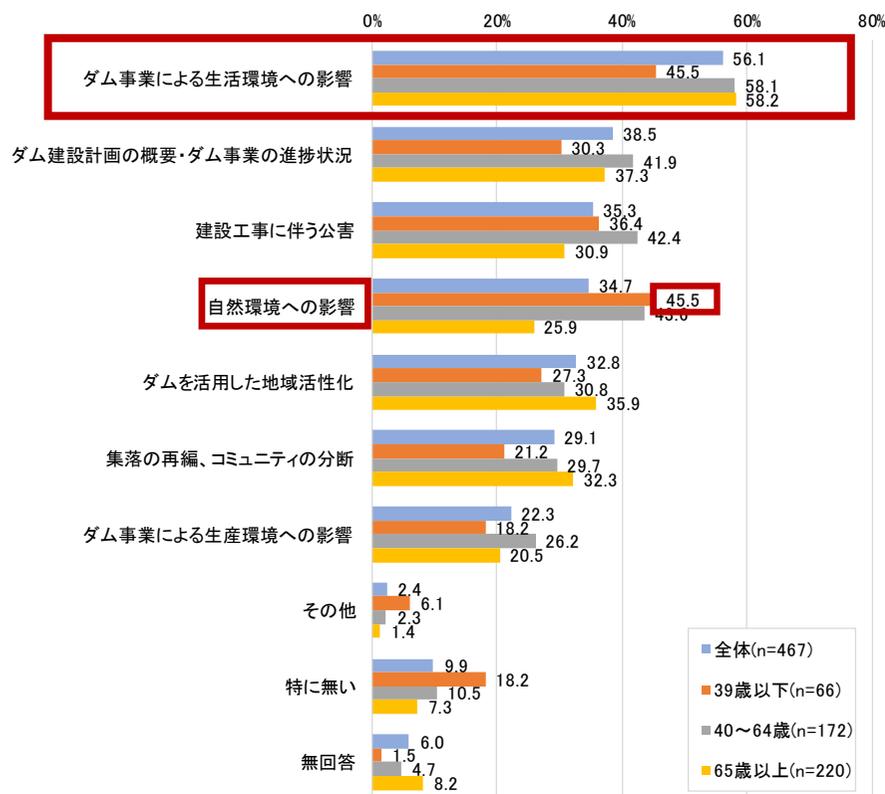
- ◆ ダム建設に対し、『関心がある(関心がある+やや関心がある)』が6割以上となっている。
- ◆ 年齢別にみると、全年齢区分において『関心がある』が過半数を超えており、年齢が高くなるにつれ、関心も高くなっている。また、居住地別にみると、「ダム周辺」の『関心がある』が7割以上と最も高くなっている。



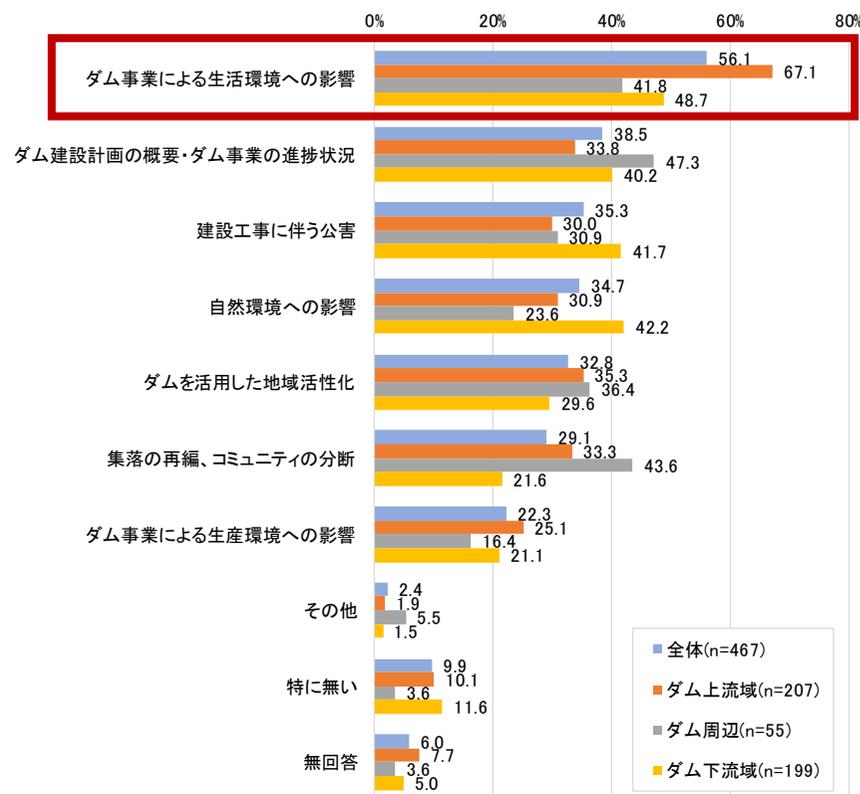
問6-1 ダム建設の関心事項(複数回答)

- ◆ ダム建設の関心事項に関しては、「ダム事業による生活環境への影響」に対し、高い関心を示している。
- ◆ 年齢別にみると、「39歳以下」は「自然環境への影響」に対し、最も関心が高まっている。居住地別にみると、「ダム上流」は「ダム事業による生活環境への影響」が6割以上と最も高くなっている。

〈年齢別〉



〈居住地別〉



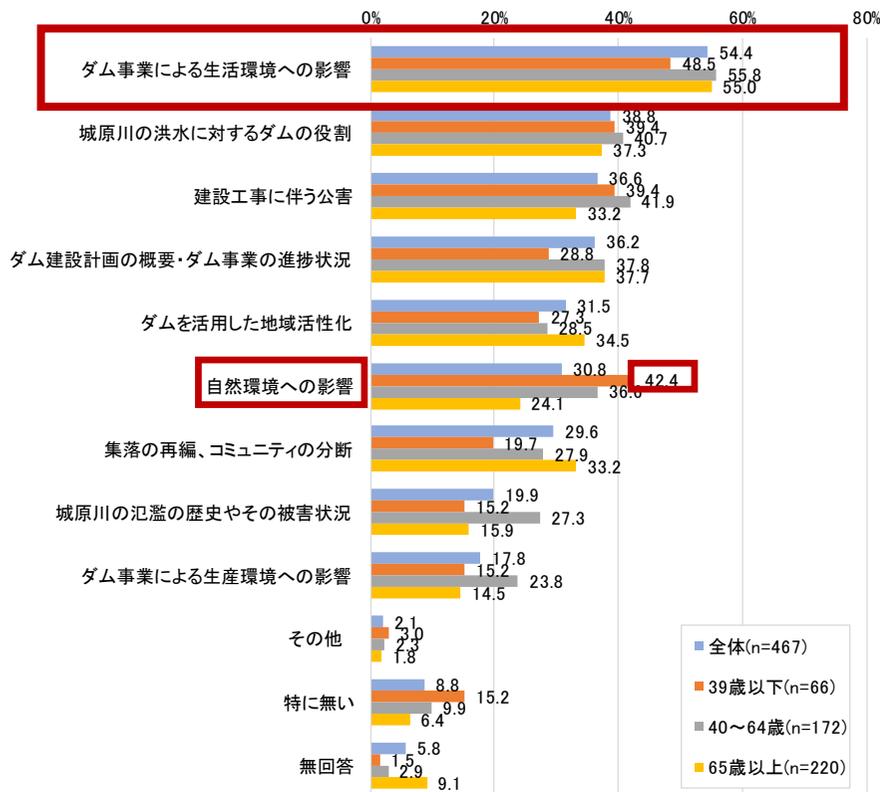
問6-1 ダム建設の関心事項(自由回答)

設問	件数	選択番号に対する主な理由
1 ダム建設計画の概要・ダム事業の進捗状況	27件	<ul style="list-style-type: none"> ・ダムの必要性が感じられない／建設反対 ・ダム建設計画や現状が不鮮明／情報がなくよくわからない／ダム建設に対して十分な説明がない／県、国の進捗状況を知りたい ・ダム建設の進捗とそれに伴う影響について、進行度合いを細分化し、生活への支障を周知してほしい ・目開放型のダムでは地域に何のプラスにもならない／造るのであれば貯水ダムにしてほしい ・工事車両等の騒音振動が心配(県道21号線で今でも振動に悩んでいる)／大型車両の通行により歩行者の安全確保ができない
2 建設工事に伴う公害	7件	<ul style="list-style-type: none"> ・県道21号線の歩道整備を早急に進めてほしい／大型トラックや大型ダンプの通行が多く危険／交通安全での不安 ・建設中の通行できる道がどうなるのか明確にしてほしい／井戸水への影響
3 自然環境への影響	15件	<ul style="list-style-type: none"> ・穴あきダムはダムではない砂防工事／イブシ等の害獣害鳥の繁殖場にならないかと懸念している ・自然を壊すダムではなく自然と交わるダムを作って欲しい／下流の水害が不安／上流の自然環境保護 ・ダム直下になるところは井戸水が枯れるのではないか ・下流地域を助けることも重要だが、山の自然を守ることも同時に叶えたい／自然環境が変わってしまい、今の里山のよさがなくなってしまう
4 集落の再編コミュニティの分断	6件	<ul style="list-style-type: none"> ・水没地域の人や町外に移転されることになれば周辺の集落にも影響を与えかねない／集落崩壊さえ危ぶまれる ・水没地区の移転対象者は近くの地区に引っ越してもらい人口減少を減らし、居たい人の移住を積極的にすすめてほしい ・水没者達が転出されれば人口減少がより進むことになる
5 ダム事業による生産環境への影響	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・穴開き方式のダムは絶対にやめてほしい／ダム区域内が雑木や野草等で荒れる可能性／農業水利の変化
6 ダム事業による生活環境への影響	35件	<ul style="list-style-type: none"> ・交通手段としては今の道路より良い道路にしてほしい ・ダム建設による交通面の変化は気がかり／道路整備や計画変更等による変化等を知りたい／脊振～神埼間のルートが不安 ・道路が広がり、バイパスが出来、三瀬線の道路がスムーズになることが望まれる ・現在交通手段がバスのみなのでバスが無くなったら買い出しすら困難になる ・ダムは必要とは思いますが場所は適切なのだろうか、城原川の改修で十分だと思う ・ダムによって過疎化が進むのではないかと心配
7 ダムを活用した地域活性化	11件	<ul style="list-style-type: none"> ・ダムを活用した地域おこし、交通手段、商業施設の建設、地域内に老人でも働ける場所を作るなどの生きがい作り ・観光できるようなダムにして欲しい(地域活性化)／ダムとその周辺一帯の観光事業に注目 ・宿泊施設やカヌーなどの競技施設を併設はどうか／観光資源をもっと増やすべき ・流水型で進行しているので活性化対策はあまり関係ない
8 特に無い	一件	—
9 その他	8件	<ul style="list-style-type: none"> ・移転対象者に対して十分納得できるまで話をしてほしい ・必要性が十分説明されずに計画が進められている／目的である洪水防止以外の要素がアピールされている ・ダム建設ありきの質問であり、安全面、地域環境、自然環境、何よりも人に対する配慮が全く感じられない

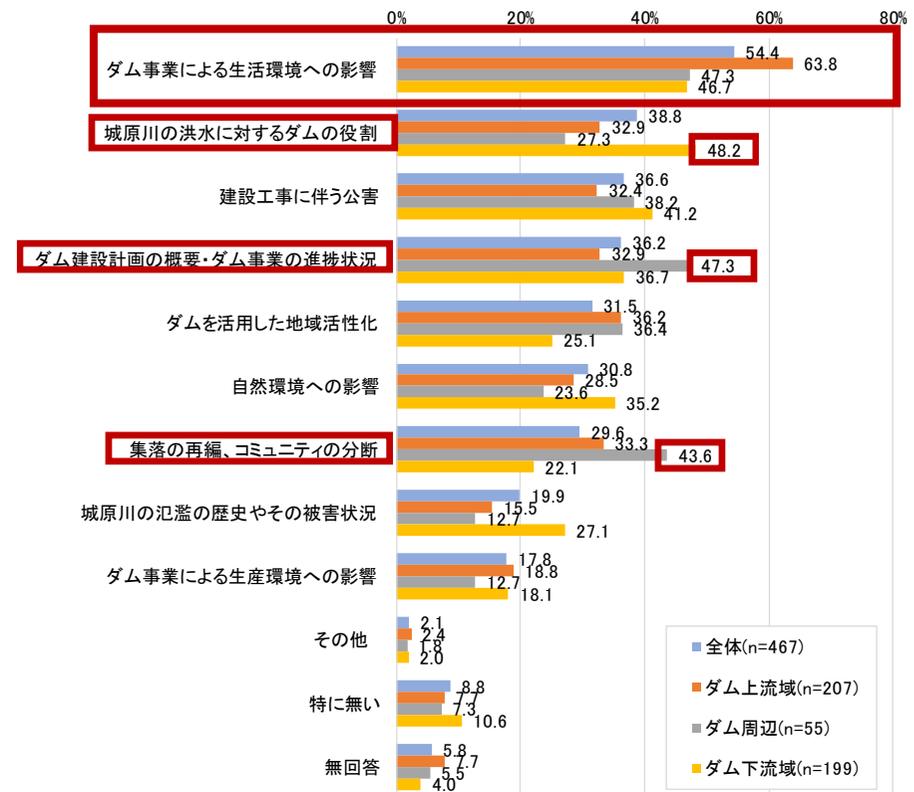
問7 ダム建設に伴う知りたい情報(複数回答)

- ◆ 知りたい情報は、「ダム事業による生活環境への影響」が最も高くなっている。
- ◆ 年齢別にみると、「39歳以下」は「自然環境への影響」が最も高くなっている。
居住地別にみると、「ダム周辺」は「ダム建設計画の概要・ダム事業の進捗状況」、「集落の再編、コミュニティの分断」が他の居住地と比較し高くなっており、「ダム下流域」は「城原川の洪水に対するダムの役割」の関心が高くなっている。

〈年齢別〉



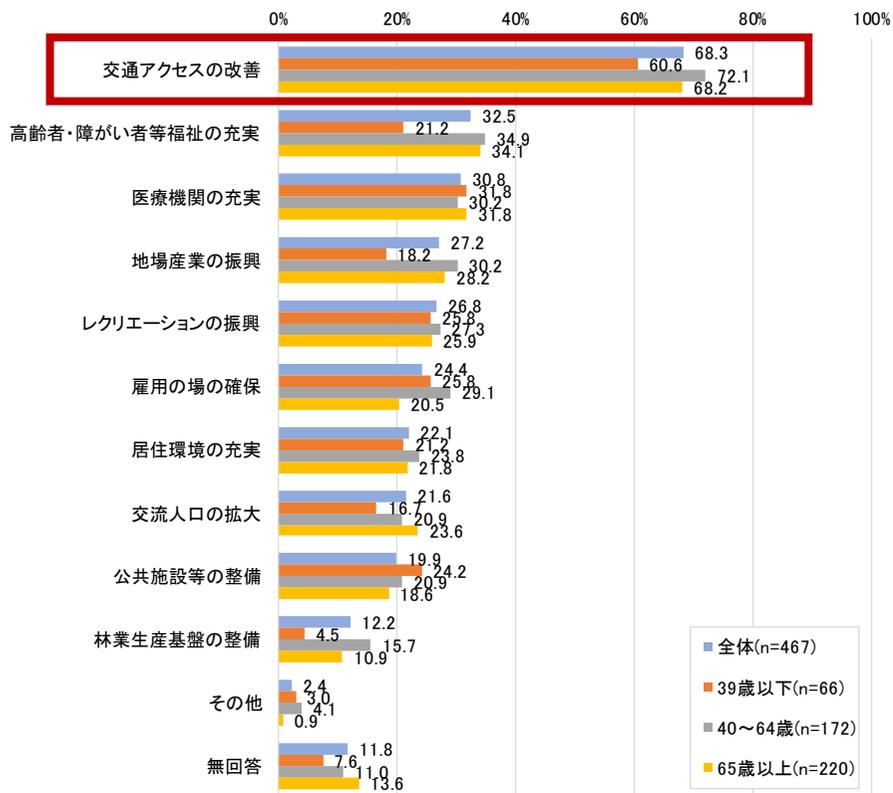
〈居住地別〉



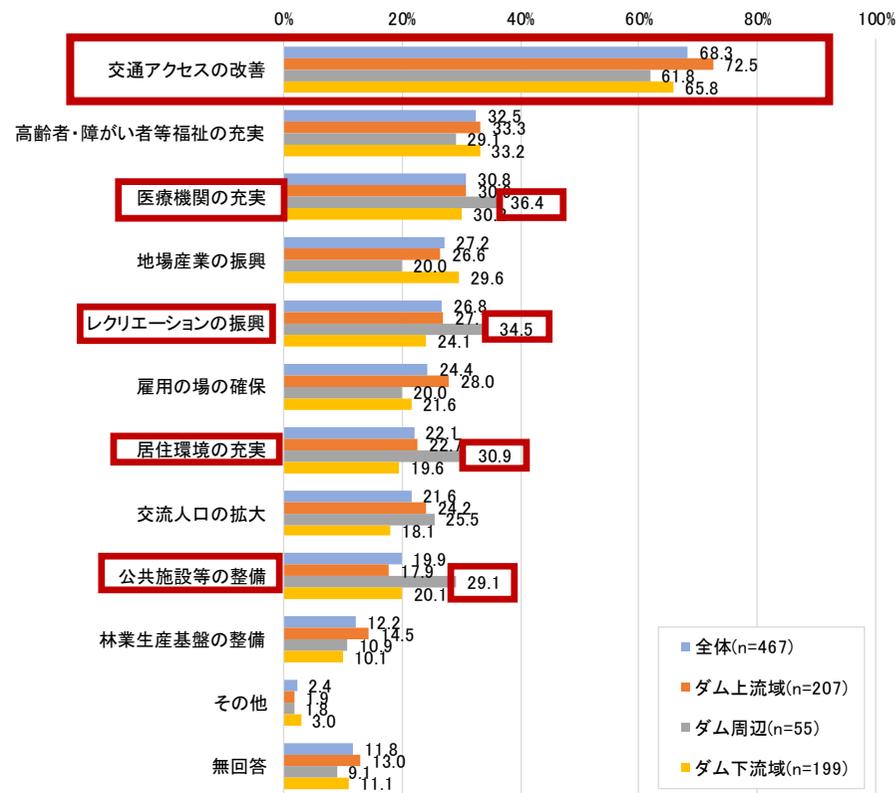
問8 地域活性化への期待(複数回答)

- ◆ 地域活性化への期待として、「交通アクセスの改善」が過半数を超え、最も高くなっている。
- ◆ 年齢別の大差はみられないが、居住地別では、「ダム周辺」が「医療機関の充実」、「レクリエーションの振興」、「居住環境の充実」、「公共施設等の整備」などにおいて、他の居住地よりも全体的に高くなっている。

〈年齢別〉



〈居住地別〉



問8 地域活性化への期待(自由回答)

設問	件数	選択番号に対する主な理由
1 交通アクセスの改善	20件	<ul style="list-style-type: none"> ・ダムを活用し、交通網の整理／ダム建設を機に公共交通機関の見直しを検討してもらいたい／バス路線の側面でもダムと脊振の活性化を希望 ・脊振の玄関口が工事になるので早めの道路の確保が必要／県道21号線の改良と整備／道路状況の改悪とならないような整備 ・工事車両が通行するようになるため歩道を早期に設けてほしい ・仁比山もダムが出来上がる頃は限界集落になるだろうから公民館や公園は無駄なのではないか
2 中山間地域農業の振興	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の収益を考えるべき
3 林業生産基盤の整備	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化に伴う中山間地対策、林業対策 ・九年庵や自然を活かした観光地づくり、地域振興
4 医療機関の充実	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関の設立
5 高齢者・障がい者等福祉の充実	0件	—
6 雇用の場の確保	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・農業だけでは生活できないので雇用の場が必要である ・雇用の場を増やし若者流出を防ぐ、高齢者の雇用
7 居住環境の充実	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・住民移転による地域コミュニティを踏まえた居住地整備
8 公共施設等の整備	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の整備、ダム建設による活性化対策
9 地場産業の振興	5件	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の整備、地場産業による地域おこし ・農業等の振興

問9 地域振興に関する意見(自由回答)

- ◆ 主な意見として、ダム建設における地域振興の意見が挙がっており、その範囲は、ダム周辺や脊振地区を対象範囲とした意見が挙がっている。
- ◆ 地域振興の計画においては地域住民の意見を踏まえた検討を願う意見が挙がっている。
- ◆ ダム整備に対しては、観光施設の整備や周辺環境の配慮を望む意見や、道路工事などの交通対策、城原川の堤防整備を望む意見が挙がっている。

問9-1 地域振興に関する意見(自由回答)

回答
城原川ダム の場所や規模など計画段階から周辺住民に教えてほしい。
穴ダムは必要でなく、作るなら貯水ダムがよい。
アンケートの時期が遅すぎる。ダム建設に対する意欲が低いと受け取れる。
倉今、一番ヶ瀬に親戚がおり、取り付け工事に関心がある。
現在計画されているダムが水をためない淡水調節ダムと聞いているが、観光振興からいっても水をためるダムにしないかお願いしたい。地域振興計画については今から計画なのか？
ダム建設による、町内の人口減が考えられますが、残った住民が地域活性化対策による建設前より住みやすい地域となるような対策を望む。早め早めの住民への説明が実施され地域振興については残る住民の意見を十分に聴いて計画をされるよう願います。
市はダム建設による地域振興等を検討されているようだが、この計画策定にあたっては策定委員会を設置して幅広く脊振町民の意見聴取をするべき。全国のダム計画では水没地域周辺の住民の意見を反映させるため委員会を設置し、計画策定にあたったケースが多くある。
城原川河川敷の花や緑が綺麗なので活かしてほしい。
ダム建設反対。
ダム建設反対、自然破壊なので反対。被害地区を移転するほうが地域振興になる。
人口対策が必要。そのために道路の整備や働く場所の確保を。
城原川ダム建設の情報が市のHPにはないのはどういうことなのか。調べる限り多目的ダム→治水ダムと時代に流されるような計画変更が見られる。目先のことにとらわれない長い目で見てほしい。
ダム周辺には高取山および八天山もある。自然散策道整備や紅葉の森、昆虫の森、山桜やシャクナゲ、ミツバツツジなどもともと自生していた花木などを復元し、四季の山菜レストランや体験施設として全国の子供達を迎える施設設備。
早急に取り掛かってもらいたい

問9-2 地域振興に関する意見(自由回答)

回答
ダム建設が地域振興とどうつながるかがよくわからない。ダム建設は災害を防ぐためですよね。
下流地域の流れ対策も重要なことだと思うが、上流地域にも十分なメリットがある。そんな建設をしてほしい。
ダム建設に伴い、環境の変化により周辺の集落が衰退するという話を聞いたことがある(特に商業に関して)ので不安である。
流水型ダムでなく貯水型ダムで良いのでは。
ダムの話が始まってから50年かかっている。自分が生きていうちに実現するのだろうか。
ダム整備が地域振興につながるとはあまり思えない。もしできれば反対意見もある中で、作ってよかったことになるだろうがそんなダムを見たことがない。自然環境の改変、土地の消失、立ち退きとマイナスなイメージしか無い。もう造ることが決まってしまうのなら、どれだけの有効性、将来性があるかをしっかり確認、周知してほしい。一般人の思いつきとしては、ダムを観光資源として利用するというのがあるのではないかと思う。水を利用した娯楽教育施設、カヌーやボートそういったものが人を呼ぶようになれば自ずと地域振興につながるのではないだろうか。人口減少と過疎化が同時進行していく中で、せつかく作ったダムが負の遺産として語り継がれることがないように祈っている。
城原川ダムが建設されるのになぜ広滝地区の道路拡張工事が続くのか。
ダム建設が結果として税金の無駄使いだったとならないよう、長期的な視野を持って慎重に進めてほしい。
ダムは中止し、せつかくの治水の素晴らしさをアピールして、昔ながらの自然の川を世界遺産にして地域活性化に役立ててほしい。
的交差点から上の歩道を作ってもらいたい。城原川の東側の土手の堤防を高くしてもらいたい。ダム直下にあるため決壊が心配。活性化するために三瀬線の道路の存続を希望する。
観光から見てもダム周辺が草だらけにならないようにしてほしい。スポーツができるような環境だと良い。

問9-3 地域振興に関する意見(自由回答)

回答
メリット、デメリットを提示していただきたい。過去に洪水したことがあるのか、危険性について知りたい。地域振興につながるとは全く思えない。ただ静かに暮らしたい。
現在の生活にどのように影響してくるのか具体的にわからないので。通勤が遠いので工事中の交通状況には不安がある。
ダムを核として既存の観光資源との一体的な振興政策を望む。
上流の人間、下流の人間との考え方が違うはず。上流の者と下流の者との意見の交換会などを開催すれば考えが変わるかもしれない。
税金の無駄使いで市税が上がるのでは？ 街灯が少ないので町が暗い。ダムは必要とは思わない。
洪水に本当にダムが必要なのかに絞って考えていくべき。活性化を持ち出すべきではないと思う。
脊振町入口のダム建設であるので①特に人口流出の防止対策②上流(広滝地区)部の対策(宅地造成等)③脊振周辺地(久保山、一番ヶ瀬上の地区等)の対応・対策について協議の場を作っていただきたい。
1.城原川堤防を交通道路にしてもらいたい。2.城原川堤防の50年～100年先の安定した河川を希望する(幅を今の1.5倍広くする)。3.城原川堤防に桜の木を植える。4.城原川堤防のところどころにスポーツレジャー等の広場を希望する。
できるかできないか早めの決着を願う。
護岸の整備。特に東側。高速道路までの歩道の整備。
城原川にみんなが関心を持てることを考えればよいと思う。
ダム建設の問題が浮上して幾星霜。この懸案に悩まされ続けてきた地域住民の感情は複雑。1日も早い決断と実行を切に願う。
自然を壊さないでいただきたい。現状の自然との矯正を望んでいる。山村を無闇、無意味に破棄すべきでない。

問9-4 地域振興に関する意見(自由回答)

回答
ダムが出来たらどうして地域が活性化するのか分からない。
城原ダムを造る目的が今一つわからない。そうめんが有名な神埼なのにダムを造ると清流ではなくなる気がする。
工事による水のごりは避けられないだろう。小さな生物への影響は大きい。いまのままの澄みきった冷たい清流を残したいものだ。子や孫に泳げる川を体験させたい。安全な川水を流用した流水プールができるとうれしい。
城原ダムは倉今地区だけの問題ではない。広く地域住民への説明をしてほしい。今の進捗状況等、全く知らない。
ダム周辺にグランドゴルフ場などの広場を建設してその近くに一泊できる宿泊施設などができればあらゆる世代の人達の交流の場となるのではと思う。
水に関する事故や自然災害に十分に注意してほしい。
大都市福岡に近い利便性を活かし、自然との融和や遊びの場を造る。都市と田舎の交流機会を提供する(キャンプ場やスポーツレーニング場等)脊振山高取山八天山のどこでもよい。ロープウェイの建設は面白いと思う。
ダムより上の方がよくなるような事業をしてほしい。
現状の進捗等詳細を知った上でアンケートに回答したかった。今後は詳細がわかるようなものを送付してほしい。
ダムによって分断されることがないようにしてほしいと思う。脊振町全体で地域振興を考えてほしい。
建設ありきアンケートなので不本意。もっと情報を開示すべき。
ダム関係のことは全くわからない。
ダムを造ることで地域振興が図られるとは思わない。
早い着工完成をすれば地域振興はついてくる。

問9-5 地域振興に関する意見(自由回答)

回答
脊振の人が住み続けられるように道路整備やお店などお願いしたい。ダムで人が多く訪れこの地域のイメージがあがるようにお願いしたい。
城原川ダムに関する説明会や展示等学びの場はないだろうか。
最近の気候の変動によりいつ水害があるかわからないので早急に対策を考えていただきたい。
早くダムを作ってもらいたい。ダムを作ったあとも安全に過ごせる環境を整備してほしい。
城原川を利用して将来人が集まる施設や公園、サイクリングロード(北山ダムのような)を作ってはどうか。高齢者の雇用も含め働く場所として直売所、産地直売所もほしい。
ダム建設には反対である。このようなアンケートをすること自体が間違っている。もう少し考えるべきである。
なんとか地域振興をしたいと思っても自分の力の及ぶ範囲ではないことがもどかしい。市長が話題にあげた地下鉄を実現してもらいたい。
道の駅、県又は国、市の研修所や広滝地区に店又は工場の誘致を。
水をためないダムは作らなくていい。
流水型では荒廃が心配。
ダム建設については自分の住んでいる所だけの問題ではないと考える。そのため日々情報を見聞きしている。これから先、次の世代のことを考えると建設の重要性はあまりあるものだと思う。もし建設が現実的になった際は様々な情報を市報等の媒体で広めることを願う。
仁比山に住んで2年だが、佐賀市内に比べ地域住民の結びつきの弱さを感じる。コミュニティの拠点となる中央公民館ひとつしかないことや、地域コミュニティと自治体の連携が取れていないことに起因すると考える。
ダムもいいが川底が狭くなっている。川底を整備してほしい。
とにかくどんな面でも状況を改善してほしい。

問9-6 地域振興に関する意見(自由回答)

回答
ダムによって人口減少(主に若者の)が加速するのではないか。
ダムは必要とは考えるが、それに伴う犠牲(自然や水没地区のコミュニティ等)についても考えるべきである。
今までの神埼市の地域活性化に関してもほとんど効果のあるものが感じられない。このアンケートも形ばかりのもののような気がするので期待していない。
こういうことする前に子どもたちのことをもっと考えてほしい。
観光できる美しいダムにしてほしい。
観光地として開発。
ダムによって神埼駅までのアクセスが悪くならないようにしてほしい。人を集め町おこしをできる場所に。舟を浮かべることができれば楽しいし綺麗である。
飯町から高速までの歩道設置をお願いしたい。
ダム建設には反対。
地域振興対策として人口増を図っていただきたい。以前村で実施された1坪100円事業の導入、ダム周辺に10~20戸の造成で約200坪。又、広尾地区に100戸造成してダム対策を講じていただきたい。
ダムによる地域振興が計画した例を聞かない。福岡の江川ダムや寺内ダムのような失敗例も聞く。もし仮に地域振興が成ったとしても一過性のものかつ中心部のみのものになると思う。ダムによる地域振興ではなく現状で最善を尽くしてほしい。
早く城原川を整備してほしい。
高齢化が進む。神埼市が住みやすくなるよう頑張ってください。
城原川建設によって雇用創生や人口増加、脊振町の活性化ができればと願う。
工事中の交通渋滞の心配。人口減少によって振興に支障がでないか心配。若者の流出。老後の交通関係。とにかく心配が多い。

問9-7 地域振興に関する意見(自由回答)

回答
工事による交通の不便。
ダムはいらないと思う。
貯水ダムではないとのことなので害獣対策にも配慮が必要である。
ダム建設に伴い、上流や周辺が不便になると考えられる。対策を。ダム建設は流水型ダムと聞いている。事情はあるだろうが地域振興ならば貯水型にしたほうがよいのではないだろうか。
住民の安全な暮らしができるように。
城原川ダム予定地周辺の道路を早く知りたい。
増田川ダムのように文化施設を開設する等、ダム事業により地域が衰退したということがないよう取り計らってほしい。
雨量が多い時に河川が崩壊しないかいつも心配している。一刻も早いダム建設を願う。
城原川は水草が茂っており水の流れが悪いと思う。特に神埼橋は上流下流ともに茂っている。
ダムによる地域振興ができるのか。
せっかく作るのならば観光の目玉になるようなダムがよい。九年庵以外誇れるものがない神崎市。これを機会に人々の関心を惹くような施設がほしい。
前知事の流水型ダムとの意向で動いているようだが、貯水ダムのほうが汎用性が高いのではないか。
水と森林の大事さがわかる森林公園の整備と青少年交流センターの建設。
流水ダムに意味はあるのか。道路の上に交通利用の立派な橋を掛けてほしい。
神崎市ならではの施策に期待。
林業振興を考え対策していただきたい。
現状を保ってほしい。
ダムによって人が来ても一過性のものだろう。他を参考にしつつダムを考えない地域振興を。

問9-8 地域振興に関する意見(自由回答)

回答
城原川ダムの場所や規模など計画段階から周辺住民に教えてほしい。建設にあたりどの地域にどのような影響が考えられるのだろうか。具体的にこれまでの調査から言えることを具体的に提示していただきたい。
無機質なダムではなく、脊振の自然環境に馴染むような遊歩道や公園、キャンプ場等々で地域振興をしてはどうか。福岡からのアクセスもよいのでそういう点も活かしてほしい。
飯町交差点から高速道路までの歩道を作って欲しい。
ダムの必要性については疑問がある。そして今更感が否めない。
ダムの建設とともに城原川の堤防も整備してほしい。
ダムの満水試験の時など城原川の流量低下による水質の悪化、周辺環境の変化が気になる。九年庵観光の人気は城原川の清流に支えられているので環境には不安である。
必要かどうか現状では考えられない。
ダム建設事業が始まり半世紀近くが過ぎたが進展芳しくない現状に不満を持ち続けている。その間集落の道路が整備されることもなく取り残され続けている。建設段階へと進んだならば、住民の意見を尊重し周辺整備や活用方法を市として明確にしていきたい。
完成後の管理について。
ダム建設により人口減少が予想される。現在の小中学校を統合し中高一貫校を新設する。児童生徒数については仁比山小、神崎小より補填。中学校については神埼中より補填。脊振に英才教育校を新設。校舎は檜で現在の小学校の北側に新築する。脊振は最新の教育環境地であると思う。ぜひ実現してほしい。
地元の人々の振興。
実際いつ工事が入るのか。その時近隣住民の生活にはどの程度の影響が出るのか。本当にダムは必要なのか。

問9-9 地域振興に関する意見(自由回答)

回答
ダムが必要なのだろうか。観光地作りであれば仁比山の自然が楽しめるようなものを作ればよいと思う。全部は無理だとしても、誠心誠意きちんと説明して納得できるものにしてほしい。面倒でも細々と報告してほしいと思う。
洪水調節のためのダムがどれだけの働きがあるのか知らないが、水没地区の人口流出も多いのではと淋しく感じる。桜街道の流れ、景観のさま変わりをうまくいかせるといい。
地区の人口も減少する中で、何十年も解決しないこの問題に憤りを感じる。高齢化も進み、地区の活性化が難しくなっている。城原ダムに対して賛否両論はあると思うが、何十年も解決しない問題とずっと付き合ってきた方々の気持ちを考えるべきであると思う。県や市は担当が変われば関わりが終了するが、地域住民はずっと付き合っている事を考えて頂きたい。
今更だがダムは本当に必要なのか。ダムより上に住んでいる者は大丈夫なのか。
県道263号のどの部分はダムの中になるのかななどの情報をもっと公開してほしい。

アンケートの分析結果①

■ 地域活性化に向けた施策の検討

	カテゴリ	内容
有益な点	自然環境・治安	<p>【現状】 居住地あるいは神崎市に対し、自然環境や治安の面から住みやすさや愛着を感じている住民が多い。</p> <p>【課題・方向性】 今後も、水や森林といった自然環境の保全や安全安心なまちづくりに配慮していく必要がある。</p>
改善点	交通	<p>【現状】 通勤・通学や買い物等における交通の利便性に不満の声が挙がっている。また、ダム建設による地域活性化対策に期待するものとして、「交通アクセスの改善」が過半数を超えている(ダム上流域は7割以上)。具体的には県道の歩道整備、道路の付替、道路の幅員増加、冬道対策等、道路整備に対する住民の意見が多く挙がっている。また、通勤・通学や買い物、通院等において、車がないと動けないという状況であり、バスの運行本数を増やしてほしいといった公共交通機関の整備に関する意見も挙がっている。</p> <p>【課題・方向性】 上記意見を踏まえ、道路や公共交通機関の整備等、交通を重視した施策の検討が求められている。</p>
	買い物	<p>【現状】 食料や日用品の買い物における満足度が低い。特に、ダム上流域における住民の満足度が低くなっている。満足度が低い理由には、スーパーやコンビニエンスストア等の商店がないことや、近隣に商店がないため交通弱者にとって買い物は困難であるといった理由が挙がっている。</p> <p>【課題・方向性】 小売業等の企業の誘致や地場製品の販売所設置等、商店を増やす検討が必要である。また、「交通」のカテゴリで示したとおり、交通弱者の買い物が制限されない交通の利便性向上への対策が求められる。</p>

アンケートの分析結果②

■ 住民に対するダム建設に関する情報提供・共有

カテゴリ	内容
ダム建設の概要・状況	<p>【現状】 ダム建設に関する住民説明が不足しているという意見が多く挙がっている。</p> <p>【課題・方向性】 ダム建設の概要や計画、現在の進行状況等、住民に情報提供していく必要がある。</p>
居住地域への配慮	<p>【現状】 ダム上流域、ダム周辺、ダム下流域の居住地域によって、ダム建設に関心事項が異なっている。例えば、ダム下流域は城原川の洪水に対するダムの役割、ダム周辺はダム建設計画の概要・ダム事業の進捗状況などである。</p> <p>【課題・方向性】 これら関心事項の相違を考慮した情報提供が求められる。</p>